タイトル	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
発泡スチロールで看板作り	高	美術 ⅡＧ美術 （美術）	

＜ねらい＞

１．道具の使い方を理解し、発泡スチロールを掘ることができる。
２．文字の枠線を意識して掘ることができる
３. 自分で塗る色を決めて塗り、協力して発泡スチロールを貼り合わせることができる。

＜内容＞

・文字の内側、外側に色をつけ、色のついている部分を掘る。（枠線を意識して）
・掘った部分にボンドをつける。
・文字の部分や文字の中の部分に４色から選んだ物を塗る。
（白い部分がなるべく残らないように）
・文字どうしを２人で協力して貼り合わせる。

＜良かった点・改善点（児童生徒の反応を含めて）＞

・掘る方法（掘りやすい姿勢）がわかりにくかったので、個人に合わせて堀り方や姿勢を伝えた。
・掘る場所をより見やすくするために掘る部分に色を塗ることで、スムーズに掘ることができた。
・見通し（掘るということ）がわかりやすく、集中して取り組むことができた。